

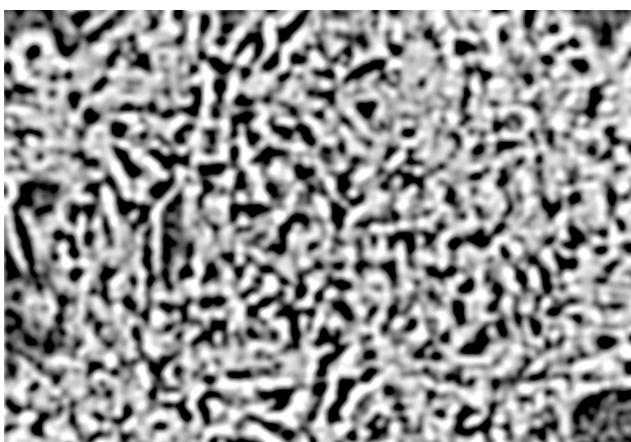
生命(いのち)の恵みへの招待

第一・二部

癌(Krebs) 独

第三部

痴呆(Demenz) 独



予防化学研究所

予防医化学研究社印刷

岐阜中央郵便局 私書箱 第78号
岐阜市清住 1-3-2

生命(いのち)の恵みへの招待
生命の恵みへの招待(第一部)

第1章 癌

癌は99%治る。但し現代医化学と、既成の事実、概念だけではまったく治る可能性は少ない。この癌の研究にかけて、30年の歴史がある。その歴史を語る前に、研究の為に犠牲となってくれた、多くの動物たちと、御協力くださいました多くの皆さん、そして黙って見守ってくれました周囲の人々に心から感謝します。

なお、この書ができるまでにお力添えを戴きました

皆さんに重ねて心から感謝と厚くお礼を申します。

1990年2月吉日

予防化学研究所

予防医化学研究社編集

D.r ロバート、ジョー

カーンズ・タツイシ

第2章 野菜が教えてくれた神祕

手の平にのる程、少量の土壤の中に、日本の総人口と同じ位の微生物が生きている…ということを皆さんはご存知ですか。

抗生物質ペニシリンなどは、ほとんどこの土の中から造られています。

こんなすばらしい自然の土壤の中から、新しい芽を出し、大きく成長する野菜は、こうした多くの微生物によって、数限りない栄養素の恵みを受け、太陽の光のもとですべてを吸収して、私達人間の身体の健康管理にかくことの出来ない葉緑素、鉄分、リン、ミネラル等あらゆるビタミンを豊富に提供してくれています。にもかかわらず、自然をなおざりにして、自然を忘れてしまった多くの人々が自然から見放され、症病という患者になる。億ともいう微生物によって生き成長した野菜には、こうした抗生物質にも勝る本物で精製された薬物が含まれているのです。だから、野菜を食べなさい！食べるのが嫌ならスープにして飲むといいということをおすすめするのです。

ところで、近年の農業はこの野菜すら化学合成物質の肥料を入れた水で、水耕栽培という農作物を造ることに成功したが、これは土の中に含まれている微生物の抗体はなく、ただ野菜というほかない。それよりも恐ろしいことは、この野菜が吸収している合成物質は化学肥料であることも判明している。いずれは、人体の機能に大きな影響を与えるものとして要注意。

さてここまで説明すれば、もっと知りたいというが人間の心理もあり感情かも知れない。当然そうなってほしい、そこで、多くの人々が最も恐れ、関心をもっているガンという症病、このガンにかかると絶対に助からない…と思っている人々がほとんどだといいます。

ところがこのガンにだけ好んでくつしていく物質がある。それがチロシンから変化したアザチロシンと、人体の三分の一をしめている硬蛋白質のコラーゲン

です。この物質はガン細胞をみつけると、その周囲に集中していつのまにかガン細胞を包み込んでしまう不思議な力をもっていることが分かった。但し、コラーゲンやアザチロシンなど多くの物質が人間の体内でくりひろげるメカニズムについては、未だ分かっていないが、身体の栄養のバランスをとることと野菜のスープによって、薬物中毒からガンの治療法、機能障害などには驚異的な効果を表わしてくれます。どんな薬物よりも、自然の恵みに私達は感謝しなくてはなりません。(スープには、癌を予防する葉酸が大量に含まれている。)

牛乳・ミルク製品について

(牛乳・動物性肉)牛乳、肉類の摂取量が多くなるほど、この肉に含まれる脂肪やタンパク、特に脂肪は、皮膚の表面近くに蓄積され、(人体の皮下脂肪層の下部にもぐりこみ、皮膚を押し上げるため、人体の表皮は凹凸の状態をつくる。そして、滑らかな皮膚は紫外線を反射することが出来るが凹凸となった皮膚は、まともに紫外線を受け止めてしまう。)そのため露出(肌)し外出することの多くなった現代社会の情勢から、皮膚に与える太陽の直射日光は、紫外線をより多く受け止める結果となり、メラノーマという皮膚癌がより多く発生することになった。アメリカ人の場合は、背中等に多く、日本人には、足の平に多いマメ、魚の目のような状態で始まる。

但し、これを切開すると、リンパに入り、肺に転移する例が非常に多く、確立も高いため死亡する。またミルク、牛乳に含有されるカルシウムが大量であることから、消化できず、人体の骨の中から、カルシウムを引き出して排泄しまうため、骨が折れやすく、また変形しやすい軟骨状態をつくる。と共に、抵抗力のなくなった身体には、都合よく、ガンを誘発させる、最高の条件をつくる。

そして、肉の中に含まれている血液は、人体に入るとアレルギーをつくる要因とも云われる。日本人には、ミルクを消化する酵素でラクターゼというものが大腸の中で少量できるが消化の助けにほど遠い。

(参考)

魚介類に含まれている自然のカルシウム、鉄分、ビタミンB2は肉の3倍から7倍もある。

ジュース(瓶・缶・パック・スポーツ飲料)など
ドリンク剤(ビタミン・栄養・健康・生薬入りドリンク)など

年間一人を越すといわれる腎透析患者さんが増えてきた。その原因の第一にあげられているものが、ジュース・ドリンク剤の中に含まれている化学合成物質である。

この合成物質は、体内に入ると腎臓の壁に付着して対外に排泄することは不可に等しく、そのため腎臓機能を低下させ、ついには不能とする恐るべき代物である。

(参考)

日本の通産、厚生省も同じ果汁100%と記入してあっても、現物は30%入っていればあとはなにが日あっても10%と表示できる。これが日本の法律であるということを頭に入れておくとよい。どのような表示がしてあっても、日本の飲料水には信用のできるものがひとつもない。だったらどうするか………飲まなきゃいい、飲んだら死ぬよといつておいたほうがよい。

(予防医化学研究社編)

第4章 野菜スープの作り方

●基本材料

大根…一本の4分の1コ

大根葉…1本の4分の1

人参…2分の1本

ごぼう…大4分の一(小なら2分の1)

しいたけ…一枚(自然乾燥したものを使う、手に入らぬ時は生しいたけを自分で乾燥してください。市販の電気乾燥したものはビタミンDがなくなっているから

不可)

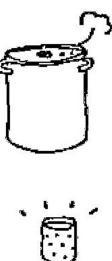
1. 野菜はあまり細かく切らないで、大きめに皮ごと切ってください。

2. 野菜の量の三倍の水を入れます。
3. 沸騰してから一時間煮込みます。(弱火)

4. スープをお茶代わりに飲みます。

5. 残ったスープは、味噌汁、吸い物、ラーメン、うどんの汁の中にいれてご利用ください。

6. 鉢植えの草木が枯れかけたときは鉢の周りにスープをかけてください。元気になります。



7. 庭木の場合は根本から少し離れてスープをかけてください。元気になります。

※注意

- ①野菜は、ボイル、あくだしをしないでください。
- ②野菜を多く入れれば、それだけ早くよくなるというものではありません。どこまでも基本を守ってください。
- ③なべはアルミ製か、耐熱ガラス製をしようしてください。スープの保存はガラスポットまたはガラスビンを使用してください。

玄米茶の作り方

玄米…一合



水…8合

1. 玄米を濃いきつね色になるまで、油のついていないフライパンで混ぜながらはぜないように炒る。
2. 同時に鍋に8合の水を沸騰させ、その玄米を入れすぐ火をとめる。
3. 5分間そのままおいておく。
4. 玄米をこして、そのお茶を飲む。

注: 病状によって飲む量を変える。
・玄米茶はプロテイン等を絶対に混ぜて飲まないようにする。

二番茶の出し方

上記の一番茶をとった出しがらを、同じように水8合を沸騰させて、その中に出し殻をいれて、すぐ火を小さくして、約5分間せんじてください。5分したら、前回と同じように、すぐアミカ、ざるでこしてください。

1.2番茶を混ぜ合わせて飲むのもよい。

第4章・5章の注意事項

1. 野菜のスープと軽く考えないこと。ホーロ、テフロン加工した鍋は決して使用しないこと。ホーロ、テフロンが溶けてしまいます。
2. 他の薬草、その他の植物等混合しないことです。

場合に依っては、青酸よりも強い毒性に変化することもあります。

3. 作り方の基本以外のものを絶対に入れないでください。
4. 野菜スープは、人体の中に入ると化学変化をおこし、30種以上の抗生物質を作ります。
5. どのような傷病にかかっても、体温は一般の方と異なり、一度は低くなります。風邪をひくことも少なくなり熱の心配がない。
6. 腎臓病、痛風の方は絶対使用(飲まないで)ください。
7. 野菜スープと玄米茶は同時に飲まないでください。効果が半減します。必ず守ってください。(15分以上の間隔をおいてください。)
8. 野菜スープの目的は、体細胞の増殖強化を促すと共に、白血球血小板の増強とT細胞の働きを3倍の勢いで増やし、強力な人体をつくることにある。

第6章 蘇生と効果

その効めには、コラーゲン(人体では一番硬い蛋白質)の増強を促進させ、年齢に関係なく成長時の子供と同じ様な身体をつくる原動力になると共に、体内に入った野菜スープが化学変化を起し、30種以上の抗生物質になり、その中でもアミチロシンやアザチロシンの様な癌細胞にだけ飛びつく特殊な物質が殖えることで、癌は3日間で制圧し、人体を構成している体細胞に変えることが出来る。と同時にこの体細胞が癌の免疫をもっているがために2度と癌にかかることがない。

上記の条件を揃えることで、末期癌の患者さんでも、100%生態がよみがえって来る。酸素呼吸をしている患者さんでも、45分間隔で野菜スープ200ccと玄米茶200ccを交互にカテーテルを使用し、胃、又は腸に注入してやると、体細胞が一気に増加してくるため、生体そのものが蘇生し、元気を取り戻すことが出来る。この場合、患者さんに投与する野菜スープと玄米茶は、一日量1リットル程度でよい。翌日からは患者さん自身が一人で飲むことが出来る様になる。但し、注意しておきますが、抗癌剤、その他の薬物の投与はしないで下さい。

末期癌患者さん1万人以上、総ての人々が生存し働いている。実行した皆さんの99%である。

玄米茶の効能は、利尿作用の促進剤と併せ糖尿病患者さんの糖の分解と、インシュリンの働きを助長させてくれる最高の飲みものです。又それと同時に、腹膜に溜った水を抜くのにもどんな利尿剤よりも速攻してくれる特効薬にもなり、血液並びに血管内の浄化作用は驚異的威力をもっています。それが事案心臓病患者さんに、野菜スープと玄米茶を一日量0.8リットル以上を20日間投与すると、総て正常になります。

第7章 参考資料

この欄の記述を良く読んで間違いだらけの栄養学から脱皮して下さい。終戦直後の食糧難時代に、近藤博士に依って脱脂粉乳、牛乳には栄養があるから……と飢餓で苦しむ人々のために、先ず給食もとれない子供達を救う手段として、学校給食に取り入れたのが始まり、しかし、この給食が全国に広がり遂には牛乳、ミルクが神の信仰の横に広がる。ところが、これと同時にアトピー性皮膚炎、アレルギー、肥満、高血圧、心臓疾患、脳血栓、癌、腎臓病、糖尿病患者が年々増加し、今日では死亡率のトップが癌、次いで心臓病で日本固有の脳溢血に依る死亡が第3位になってきた。その原因は何か、総て牛乳、ミルク製品に含まれるカルシウムと、脂肪にある。

- ① 人間の体細胞には、拒絶反応が特に強い動物であるということを知って下さい。
- ② 又、日本人には、ミルクや牛乳を消化する酵素でラクターゼが大腸の中でほんのわずかしか出来ない。このために多くの不消化物が体内にあふれ、酸化の妨げとなり、症病をひきおこす原因の一つにもなっている。
- ③ 牛乳、ミルクには、リンが少いためせっかく体内にカルシウムを送り込んでも、カルシウムと結合して骨になる可能性は少く逆に人体の骨の中からカルシウムを引き出して、そのカルシウムと結合して、初めて人体の骨に入り込もうとした時は、すでに排泄の所に来ているため、人体から引き出されたカルシウムは減って行くばかりで、骨は折れ易くなり抵抗力のないへちまの様なすの入った骨が出来る。と同時に体内にあふれだしたカルシウムは、血管の中を流れだし心臓の筋肉にくつ

いて筋肉をコンクリートし心筋障害や心臓肥大、不整脈等をひきおこす原因ともなっている。

その他に脳の血管に詰まると脳血栓、高血圧、そして脳出血の原因ともなる。今は、病院でくれる薬の中に、カルシウムの拮抗剤というのがある。これはカルシウムに依ってコンクリートされた心臓の筋肉を和らげるという働きをするものとされているが、副作用が強く、胃部不快、食欲減退、胃痛、消化不良など、只この薬を飲んで心筋障害の改善がみられたという報告はひとつも聞いたことがない。

第8章 癌

初心に返れ、という言葉がある。医学を志さして、最初に教えられたものは人体を構成する<体細胞>の増減、死滅と再生能力である。癌が何故発病するのか、そして、如何にして予防し、治療することが出来るのか、あまり専門的文章を並べるよりも、誰れにも分り易い言葉で表現することにした。末期癌患者さん一人以上の生存が語る真実の声を聞いて下さい。一つの失敗もない。それは、人体を構成している体細胞が医薬品や、薬物、化学合成物質などに依って、体内で化学変化し、突然変異をおこすことで、体細胞そのものが死滅させられ、若しくは崩壊し、陥没が始まるとそのすき間に体細胞の変化(癌化)した全く新しい種の細胞がある局所に、生理的限度を越えて現われる。

この特殊な細胞は、進行の過程で転移したり、再発をくり返すため、異常に増加した細胞の集団ができる。これを腫瘍といっている。

腫瘍は、その細胞の分裂(数の増加)で成長するが、成長が一定の場所で止まるか、極めて緩やかであれば、一生涯健康に支障はない。(これを良性腫瘍)と呼ぶ。これに反して成長が急速な場合は、生命にも及ぶ。(悪性腫瘍)と言い、これを癌と言います。それでは、同じ体細胞なのに癌細胞だけが移動したり、再発をくり返すことが出来るのか、ということです。それは、同じ体細胞でも変化(癌)化した細胞は、単独行動が可能なためで、(もともと、その個所に必要でない細胞だから)一方、普通人体をつくっている体細胞は、その場所を離れることは出来ないで、一つが脱落すれば残ったその個所の細胞が二つに分裂して、不足となった細胞の補充をしなければならないからです。

そして、補充が出来れば分裂は止まる原則になっている。この原則が守られている限り、身体の大きさと形と機能は一定に保たれている。つまり体細胞には(分裂能力)が潜在的にあるが、これは必要に応じて発現し、必要な限度を越えないようになっている。これを健康状態といっている。それでもう一つ動物の身体を構成する主要な硬蛋白質(コラーゲン)(膠原と訳されるもの)動物の皮膚や、骨、軟骨、腱、靭帯、毛髪などの支持組織に、多量に存在する(高等動物では全蛋白質の3分の1)を占める纖維状の硬蛋白質で、おもに動物の形態や、構造を保つ役割をする。

電子顕微鏡では700オングストロームごとに、しま模様のある纖維として見える。グリシン、プロリン、ヒドロキシプロリンを特に多量に含む。水や希酸とともに加熱すると溶液中にゼラチンが浸出するサメ等軟骨の多い魚類の煮汁を冷やすと煮ごこりが出来るのはこのためである。さて、このコラーゲンや体細胞が、どうして何故異常に崩壊するのか。又、それに依って起り得る多くの症病について述べておく。先ず最初に身体に異状をきたす主物質には、二つのパターンがある。

〈その1〉

動物性の脂肪とカルシウムの摂取量である。ミルクや牛乳、そして合成カルシウムについて肉食がそれである。

〈その2〉

化学合成物質、調味料から飲食物、特に怖いのは医薬品、ドリンク剤、そして合成飲料に含まれる化学合成物質、つまり人工的に造られたもの。

この二つの条件が揃って同時に体内に浸透していくと、身体のいたるところに異常を訴えるようになる。つまり体細胞やコラーゲンの崩壊を促す原因をつくったことになる。そして、全ての症病が始まる。癌もその一つである。ここに一つの例を取りあげてみた。肺癌で死亡した患者さんの肺胞を取り出して調べてみると、他の症病で死亡した人の肺胞に15倍～23倍ものカルシウムが詰っている。そして、肺胞に詰まったカルシウムの周囲に癌細胞がピッタリとくつついている。少なくとも10人中9人までがこれで死亡している。癌が主か、カルシウムがコンクリートしたために死亡したのか、全く理解に苦しむ。又、心臓病で死亡した患者さんの心臓を取り出してみると、その90%が心臓の筋肉にカルシウムが詰まって、コンクリート

の壁をつくって心臓が石の様になっている。健康食品のブームと共に、死亡原因のトップに上って来たのが癌、そして心臓病である。これを知っただけでも如何にカルシウムが恐いかが分る。カルシウムをどんどん飲みなさい。と云う様な医者や、健康、補強食品のセールスがいたなら、こういう人達には近づかないことである。

カルシウムについての注意事項

百害あって一利なし、という諺の通りである。何故そうなのか、人体は歩くこと、鍛えることに依つてのみ、筋肉を造り、カルシウムを造ってくれるのです。人体の組織は、人間の考えている程、馬鹿な真似はしない。ここ数年来、学生やスポーツ選手に心筋障害、心臓肥大、動悸、息切れ、骨折、運動中の死亡事故が目立つ様になってきた。この人達を調べてみると、多量の牛乳とカルシウム入りプロテインというものを飲んでいることも分った。金を払って子供の命を縮めている親から、先生までいるというから恐しい。馬鹿の一つ覚えとはこのことである。人体とは、それ程単純には出来ていない。ということをわかって下さい。

第9章 剖体(解剖する屍体のこと)

剖体を開き、毎日の如く調べていると、主病名で死亡している者は10%もない。今は一番多い死因の一つが、薬物に依って筋肉組織が溶けて、血管の中に流れ込み、再生不良性貧血の様に、剖体の静、動脈はいずれもドロドロの状態。顕微鏡の下には溶け出した筋肉組織が詰っている。又、寝たきりの老人に多いミノムシを並べた様にカプセル剤が食道をふさいで、水も通さない状態で死亡していることもある。これは治療ではなくて、殺人にも等しい。又、腎臓を開いてみると、化学合成物質が腎機能を低下させ、不能にまで追いやっている。昔のポン中で死亡した患者さんの腎臓とそっくりである。日本の医、薬物行政はいずれメスを入れなくてはなるまい。今も剖体が泣いて訴えている。

第 10 章 延命効果とコバルト 60

脳腫瘍の手術後 10 日目、患者さんは一人で入浴するまでになっていた。11 日目教授の巡回診[今日から放射線治療をします。][待って下さい、先生、家の者に相談しませんと困るんです][後で後悔しますよ。それとも病院の指示に従わないということでしたらすぐ退院して戴くかどっちかです]教授は憮然として出ていった。その日の午後からコバルト 60 の連日 30 回の治療が始まった。そして 29 日目、放射線治療中に発作を起し死亡。31 歳でした。遂に教授は病室に現われなかつた。癌そのものだけでなく、その周囲の健康を脳細胞を破壊し、顔面は見るも無惨な黒いポールをみる様でした。あの術後 10 日日の笑顔は今も脳裏から離れようとしない。[コバルト 60 これしかないと]という過信が、多くの人々の命を奪う結果となつてゐる。どんなことがあっても首から上の放射線治療は癌そのものよりも、致命傷の方が大きい。決して行うべき治療法ではないと同時に延命効果だけで許可するという、抗癌剤については厚生省のみならず、関係医療機関に対しても疑問がある。この薬を投与された患者さんの内臓は早い者だと一ヶ月で内臓が掛けだし、癌はむしろ増殖しているものさえある。それが事実、癌で入院すると 3 カ月しかもたない、という世間一般的の常識の様になつてゐる。その言葉どおり、死亡された剖体を開いてみると、内臓はポロポロにやられてゐる。薬漬日本医療というのが分からぬでもないが、今までさせている医療行政にも大きな責任がある。それは、日本の医師は[技術料が安い]医は薬ではなく技である。これを改善しない限り、医師法は異死法となり、医者は異者になつてしまふ。投薬、処置については決して過信をしないこと。いつでも反省と研究に熱心であれば、おのずと人間性も高く評価される。

第 12 章 医師の免許について

鉄のカーテンと言われるソビエトでさえ、10 年に 1 回免許の書き換えがある。国家試験である。この試験を受ける者はその試験を受ける所に身体検査と人間性について厳重なチェックがなされる。アルコールから薬物反応まで。これにパスしないと国家試験を受ける資格がなくなる。免許取消しである。この様にし

て、国家試験を受け落ちると、6 カ月間国家の専門学校に入れられ、勉強をさせられ、もう一度再試験を受けられる。しかし、この試験に落ちると一生医師にはなれない。その日に免許取り消しである。資格剥脱となるからである。それにひきかえ、日本の場合寝つきの病人から痴呆に至るまで、死んでも免許を持つていくというから実に恐い。人々の命を預ける大事な役目を授かりながら、今日では、死体愛好症という、人の死を見て興奮する医師まで現われる様になつたというから、免許制度にも一考を要する時が来た。

第 13 章 癌の治療法とその処方

野菜スープ 0.6 リットル 1 日の摂取量

玄米茶 0.6 リットル 以上飲んで下さい。飲み過ぎはない。

丸山ワクチン、又はハスミワクチンを併用すること。特に痛みのある場合丸山ワクチンは痛みを和らげてくれる。

癌の治療法には、脂肪と、カルシュウムは絶対に禁物である。

上記の処方は、脳腫瘍、脳軟化、血栓、高血圧、肝臓、ポリープ、胃、十二指腸潰瘍、心臓病、内臓疾患の総て、白内障(症)、膝の関節炎、その他諸病、視力障害については、スープを始めて 10 日位から目がかすんだり、ショボショボしたりいろいろな症状が出てきますが、数日もすると良く見える様になる。スープを実行している限り 20 日間を周期に、視力が良くなり、メガネがいらなくなる人が多い。4 カ月以上すると、年齢的には 20 才若くなると思えば間違いない。今日 74 才でもう、一年間生理がきちんと決つてある人もいる。

第 14 章 症病の治る日数

癌細胞の動きは、3 日間で完全に止まります。あとは機能回復に 1 カ月としたものです。

脾臓癌の場合、黄疸があつてもスープを始めたら、翌日から仕事をしても構いません。回復まで 1 カ月。

胃、十二指腸潰瘍、ポリープは 3 日～10 日間で、あとは機能回復に 30 日間。

肝臓は硬変になつても 1 カ月、癌も同じです。又、高血圧症、軽い膝関節炎も同じ。

眼科、白内障(症)、これは 4 カ月かかりますが、正常になります。

脹科は総て 1 カ月～4 カ月。

その他不眠症、肩つまり、疲労などは 10～20 日です。

アトピー性皮膚炎は、4 カ月～7 カ月、この件については、第二部。

老人性の皮膚死斑、1 カ月～3 カ月すると美しい肌になります。

毛髪は 6 カ月～12 カ月で、5 千本～1 万本増えてきます。

毛髪、爪は普通の約 3 倍伸びます。年齢に関係がありません。

神経痛、リュウマチ、重度の膝関節炎は、6 カ月～12 カ月。

てんかん発作、3 日間としたものです。完全機能回復には、症状にも依るが 1 カ月～6 カ月、発作は 4 日目からなくなる例が多い。

脳血栓 2 回以上、歩行、言語障害は 2 カ月～12 カ月、ほとんど改善する。

脳軟化、脳腫瘍は約 1 カ月、回復までに 2～3 カ月。

心臓疾患、不整脈は 20 日間、動、静脈血管穴、その他約 1 カ月。

心臓病と、高血圧、ステロイド系の薬物を飲んでいる人は、除々に 1 カ月～2 カ月をめどに薬を止める様にして下さい。急に止めるとショックがきます。

第 15 章 健康食品

この製品を飲んでいる人に最も多いのは、便秘症、高血圧、腹部(特に下腹部)膨満、肌荒れ、心臓疾患、足や手のむくみ、鼻つまり、頭痛不眠と、関節炎、胆石症は特に目立つ。こんな例もある。フルコースを飲むと癌がよくなる。というセールスの言葉を信じてあまりの量にミキサーして飲んでいた患者さんは、致力月で癌が悪化して、遂には死亡していった。50 才代の主婦は、糖尿病に白内症、

関節炎と合併症をもっていたため、セールスのすすめで、フルコース、サイロン、ギムネマというものを 1 回量 70 錠飲まして、低血糖によるショック死をしたという報告もある。

今日、健康食、補強食品ブームにのって、病院に担ぎ込まれる患者の数が多くなっているという。特にビ

タミンの過剰症から、大腸炎に至るまで今迄の医学では考えられなかつた下痢の症状が止らない患者など、難問を抱える医師達が多くなってきた。と同時に近年非常に目立つて多くなつた出産児の内臓奇形。外形も併せると出生児の 30% に、いずれかの奇形が見つかるという。特に心臓、肝臓、腎臓病と肛門の無い児など、何故そうなのか、ビタミン剤というのは人間の筋肉組織とそつくりなため、遺伝の因子が突然変異をおこしビタミンに似た子供が出来たとしたらどうなる。ビタミンには内臓はおろか、人間を形成するなものもない。産まれてくる子供には何の罪もないが、只、親の不注意がこの様な不幸を招くということになる。これから子供の出産を考えている世代は、男女を問わず要注意することである。

第 16 章 磁気マット・低周波・電気治療

この件については、次回に詳しく述べますが、少し述べておきます。磁気マット、その他磁気の製品を使用している者で、25 才～50 才までの女性の約 80% までが、子宮筋腫、卵巣膿腫、膀胱炎という症状を持っているというから恐ろしい。

その他に 1 年～2 年以上使用している人は、手指が変形し、右に左にそり曲っている。この指は 2 度と修整がきかないから念の為。

低周波・電気治療

50 才以上、特に女性に目立つ末梢神経マヒ症状、膝関節炎、腰痛治療 7 カ月以上になると、足指が同じ方向に変形し曲がっている。又肩の場合は、磁気と同じ様な症状を示す。腕のダルヤメ、手指の握力が減退、いずれも再起不能となる。お互いに確認し合って下さい。

末尾に、この書を執筆中に悲しい報告が届きました。健康食品のオーリングテストを信用して、大量のビタミン、カルシュウムを飲み続けていた 30 才の女性が膀胱癌で死亡されました。という。心から御冥福をお祈りします。と同時に〔溺れる昔は藁をもつかむ〕という諺ではないが、この様な患者さんの心理につっこむ、またしてもオーリングテスト、テスト、テストと言

つて毎日の如く病室を訪れ製品を届けていたメーカーの代表は、様態が悪化すると姿をくらましたという。売らんが為には他人の命はどうなってもいい、というのでしょうか。このメーカーの商品を取扱っている代理店のセールス、女性のほとんどが子宮の手術をしているというから不思議である。出来ることならこの女性の生命を返してほしい。

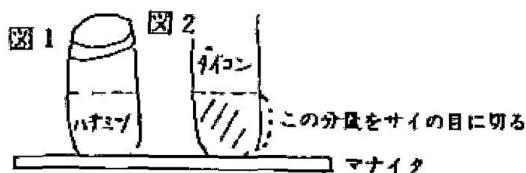
せき止め薬の作り方

材料

ハチミツ

大根(皮のついたもの)

分量



ビンの中に入っているハチミツ(図1)の高さを合せて、横に並べた大根(図2)に印をつけ、ハチミツの高さの分量の大根をサイの目(大豆位の大きさに)切って、ハチミツのビンの中に入れて下さい。2時間程すると、ハチミツが溶けて水の様になります。この汁を大サジ1杯、コップの中に入れ、ぬるめのお湯でうすめて1日4~5回飲んで下さい。次の日頃からせきが止ってきます。

野菜スープを飲むことによって身体的反応の諸見

- ① 顔面、手足、全身に湿疹が現われ、カユミがあります。(この場合、てんぷら油の生をぬるか、メンソレータムをぬる。)
- ② 長い間薬物を服用している人は、特にその症状が強く、又、アトピー性皮膚炎のある人は、スープの量を少なめに除々にお飲み下さい。
- ③ 頭部外傷、脳の血管障害等ある人は2~3日程の間、頭痛、特に頭が割れるような痛みがでてきます。決して心配はいりません。
- ④ 眼科、これはすべての人に現われます。目がかすんだり、日の周りがかゆくなったりします。これも2~3日位ですが、その後視力がよくなり、コンタク

トメガネをかけている人は度の弱いものにするか、又はできるだけメガネを外してみて下さい。

- ⑤ 肺、過去に結核(T・B)又は肺に症病の痕跡のある人、肺癌の症状をもっておられる方は、ハチミツと大根でつくった咳止めを48時間以上お飲みになってから(1日5~6回)野菜スープを除々にお飲み下さい。(咳が出てきますので必ず守って下さい。)
- ⑥ 婦人科の症病の人は、野菜スープを始めると腰が重くだるい感じがしばらく継きます。おりものが一時増える場合もあります。
- ⑦ 血圧の高い人は、野菜スープを始めて(正しい食事をして)から一ヶ月程で血圧が下がりますので、薬も3日目ぐらいから減らして下さい。薬は1ヶ月で止めるように。薬は急に止めるとショックが起ります。快便に心がけるようにして下さい。

◎ 野菜スープは、ホーロー、又はテフロンは使用せず、普通のアルミ鋼で作って下さい。野菜スープは、できるだけ基本通りの材料で作って下さい。

スープを飲み始めて4ヶ月(できれば6ヶ月)実行して下さい。

後は忘れない程度に実行しますと生涯、症病にかかりにくくなります。重病の腎臓病、又は痛風の方には、野菜スープ、玄米茶はすすめないで下さい。

玄米茶は、糖尿病患者のインシュリン効果を助長することを目的としますが、利尿の作用が優れて良く、腹水のたまっている人、もしくは癌症状等重い症病のある方が、野菜スープと併用することで治療に最高の条件をつくってくれます。

第二部

第1章 アトピー性皮膚炎

体質性湿疹性疾患など、多くの症病名がついている。しかし、この治療については、ステロイド、ホルモン剤の投与が主な治療法と共に、食事療法も兼ね合せている。残念ながら、今日の治療法では、副作用あっても、決して完全治癒は不可能である。何故不可能なのか、という事は、単なる皮膚病とは異なり、身体の内

部から外部にかけて、体細胞と、コラーゲンの働きが全く異った状態。つまり体細胞そのものが奇形に近く、正常な体細胞とは一種異なった独自の再生能力が低下している場合が多い。この様な場合、皮膚の再生はおろか、皮下組織は凸凹になっている為、血液の循環も悪くなっている。そして、新陳代謝が遅れると、その場所に細かい腫瘍が出来だす。千分の一ミリから大きいものだと、1cm にもなる。しかし、それ以上になると、一種の皮膚癌と言った方がよい。この様な場合ほとんどの患者さんの内臓のいたる所に、ポリープ様の病状を持っていることが分る。アレルギー、アトピーと言葉は違っても表面でおこるものと、内面でおこる症状の違いだけである。この様な患者さんが来ると、どの医師も同じことを言う。(体質改善)をしましよう。

そして、体質改善の注射と投薬をする。これが一年続いても少しも良くならない。患者さんはあきらめて他の医師に移る。また同じことを言われる。この繰り返しである。これしかない。と思いこんでいる医師達の頭がアレルギーであり、アトピーという薬の信者なのかも知れない。体質改善なる薬で治ったためしがないのだからいいかげんに反省をして欲しい。それではどうして治す事が出来るか。

第2章 アトピーとアレルギーの治療

最初に注意しておきますが、これだけは絶対に守って下さい。牛乳とミルク製品、そして肉類(かしわ)も同じ。次に、ジュース、ドリンク剤、清涼飲料水、カルシュウム剤、健康、補強食品類、ビタミン剤の摂取は決してないことです。若しこの約束が出来ない人は、生涯アレルギーとアトピーを背負っていくばかりか、癌という症病におびえて行かねばなりません。その訳は先にも少し述べましたが、剖体(解剖するための屍体のこと)アレルギー、アトピー性皮膚炎疾患で死亡された人の腎臓を取り出し、細かく調べてみると、腎臓病ではないがそれ以上に、腎臓の機能がカルシュウムや、化学合成物質に依って犯され、健康人のような腎臓の稼動が出来なくなっていることが分る。ということは、このような不純物を少しでも体内に送り込まないことが治療への第一歩であること。次にアトピー性皮膚炎患者さんの 99%迄が、ビタミン B2 の欠乏がみられるということである。これは、後で説明す

ることにして、下記の処方通り決してあせらないで治療して下さい。最初の一週間は、朝と夕、野菜スープを飲んで下さい。(一回の量は牛乳1本位)急激に多量に飲みますと、全身ヤケドの様に皮膚が赤くなれて、肌が痛むのとカユミが多くなり 3 日もすると肌が割れて、血液がにじむ他、高熱を出します。依て徐々に体細胞を正常化しなくてはなりません。同時に皮膚や、爪、毛髪から身体の骨格を丈夫にしなくてはなりませんので、ゆっくりペースで実行することです。一週間が過ぎて、特に変化(皮膚)がなければ、朝 180cc 昼 180cc 夜 180cc と処方を変え、皮膚に変化が少なければ、1 日 1 リットル程度まで飲んで下さい。

そして症状が(皮膚)悪くなった場合は、スープの量を減らして下さい。こうして約 1 カ月から、重症の場合は 7 カ月かかります。この間ステロイド系の薬、その他漢方薬等を使用しないで下さい。カユミが強い時はメンソレータムをぬって下さい。その他皮膚が赤くなつてきましたら、天ぷら油(生)を肌に塗ることです。そして、その上をぬれたタオルで冷やして下さい。口内炎が必ずですが最初の 3 カ月位は、ビタミン B2 錠を 3 日おきに 1 錠飲んでいると、以外と口内炎にはかかりにくい。この指示通り実行していると、体細胞の再生能力が今迄とは違って、3 倍の勢いで増減をくり返して若くて、正常な体細胞が出来ると同時に、皮膚、髪、爪から骨の全てを丈夫にし、若々しい肌に変える事が出来ます。参考の為に、子供の皮膚病に、じんじよう性皮膚炎というがある。背中に丸く出来るアトピー性という医者もいるが、この症病にかかるとなかなか泊りにくい。どんな薬を飲み、塗っても一時的なものが多い。

しかし、牛乳をやめさせると一週間程で治ってしまう。動物性脂肪とカルシュウムが如何に恐ろしいものかがわかる。

第3章 低周波・磁気

これが何故いけないのか、という質問が多い。人間の筋肉組織は外部からの刺激に対してそれは素早く、敏感な反応を示しますが、自分の意志で働くという事が全くといついい位ないです。だから低周波だの磁気を与えていると、入間の筋肉組織は全く稼動をしなくなってしまう。そして、外部からの刺激を待つよう

になると、筋肉は萎縮を始めると同時に筋肉が塊りだす。つまり筋肉が塊るということは、筋肉自体か骨のように変化して、身体のいたるところが固くなっていて、この副作用は、前にも少し書いてあるが足の指、手の指の変形から始って、末梢神経がマヒしてしまう。間隔は勿論靴が脱げたことも分からず、又家の中でバッタリ倒れて大ケガをする人も多い。この様な器具を野放しの状態にしている日本の行政府、並びに医療関係者は、被害者となった多くの患者さん達に対して、重大な過失と傷害の責任を問われることになる。日本の医療関係者に対してもう一度、筋肉組織の勉強をしっかりと身につけさせなくては、症病を直すのでなくて、より悪くするのでは医学は異学になり、医者は異者になる。

第4章 白血病

放射性物質の照射に依る副作用からくる白血病の場合は、野菜スープ、玄米茶を1リットル以上(1日につき)飲みますと、血小板は1日に1万2千白血球は、700~1,100に上昇してきます。1ヶ月もすればほぼ正常になる。又、突然変異に依って急性白血病になった場合は2週間実施すると、血小板は13万~16万、白血球は3,700~4,000に上昇して来ます。その他に、野菜スープでプロテイン(カルシウムの入っていない)をとかして飲んで下さい。朝10g、夕10g、尚、お飲みになつたプロテインを体内でソツのないように消化してくれる酵素レシチンを朝1錠、夕1錠併せて飲むと、その効果はより早く現われます。

第5章 鉄分・マグネシウム

鉄分入りとか、マグネシウム入り飲料が健康に良い、という宣伝をしているが、この鉄やマグネシウムが体内に入って来たらどんなことになるか、それは、人体の筋肉が稼働して、低周波の電気を全身に送っていることは、誰でも知っていることですが、この鉄粉が体内に入ると、この低周波電気が磁石の役目をして、漏電やショートの役目をするために、体温の調節が出来なくなり、身体が極度に冷たくなったり、ナイロン系の肌着をつけると軽く歩けたり、反対に綿糸の肌着をつけると身体が固く、体調も悪くなる。と訴える患

者もいる。これは、着衣が起す静電気が体内にある鉄と磁気のやりとりをする。つまり、磁気マットを身につけて歩いているも同じ結果をつくることになる。知らぬが仏とはこのことかも知れない実に恐るべき時代が来たものである。

第6章 放射能物質

200種にのぼる放射能物質のうち、大部分は半減期(半分になるまでの時間)がきわめて短いものが多い。だれ ストロンチウムの半減期は28年、セシウム137は、33年、つまり始めてストロンチウムを浴びれば、その後28年間に浴びるストロンチウムは全て、体内に蓄積されるということである。

ストロンチウム90は、カルシウムに似た性質をもつていて、骨につこきやすく、セシウム137は、筋肉に作用じ、とくに遺伝に影響する。これ等の放射能により、ガン、白血病など、特有の原子病が起こされるのである。さらに、性殖器官を破壊し、不妊や突然変異の原因となり、遺伝子を変化させ、それを自分達の子供に伝えてゆく。

核分裂生成物の成分は、ウラン235が分裂して、ストロンチウム90とクセノン142とに分かれる。

レントゲンとは、確かに治療に有効な力を発揮することもある。たとえば、癌に照射して、癌細胞を破壊したりするようだ。だがそれと同時に健康な細胞も破壊する。そんなに恐い放射線を単なる疾病を調べるために使うなんてことは、決して賛成できない。

放射線と言うものは、原子核分裂によって出るものであることを知らなければならない。

最大許容量

現在、最大許容量は、一般の人は一週間に30ミリレントゲン(S61年よりレムという。)

放射能をあつかう専門家は300ミリレントゲンという量である。何故一般人と専門家とを区別するかというと、専門家は放射能に当たるという損失において、例えば研究意欲をみたし、または給料をもらうのであるから、そういう有利さに相当する許容量があるわけでもう一つ考えねばならないことは、遺伝的問題である。

専門家の数は少ないので、遺伝因子を壊す放射線量の研究は進んでおらず明確ではないが、浴びる量は少なければ少ないと遣云因子が破壊されて

もその次の世代に奇形を生ずることがそれだけ少なくてすむわけである。断わっておくが、人体の許容量といふものは、絶対安全だというパロメータではない。むしろ、科学的に正確にいうならば、どんな微量であっても、それなりに有害というべきであろう。許容量といふのは、つまり、その程度ならたいした変化は見られないだろうという不明確な推定に依る量である。

放射能(放射性元素の原子核が、自然に放射線を出して、崩壊する現象)

核分裂生成物の一種放射性ヨウ素 129 が、茨城県東海村(那珂郡)東海再処理工場の周辺で松の木や、土壤、海草類から普通の 100 倍以上の濃度で蓄積されていることが確認された。

詳細については、発表できないと言っているが、放射性ヨウ素 129

は人体に入ると甲状腺に濃縮し、半減期は、約 1,600 万年というから恐ろしい。

1960 年にアメリカとドイツで、放射性ヨウ素 129 が、甲状腺に濃縮されている(死亡した人の甲状腺)と、発表しかけていつの間にかこの 2 人は暗の中に消えている。

今は、甲状腺に入ってからのメカニズムは、不明ということになっているが、当時の書物がないので分からぬ。

有害になっても、薬にはならない。…ことは確かの様で！！

注意しておくが

今日、放射性像映剤の検査薬が、いともたやすく使用されている。

その傍らで、東京の大学病院でおきた破棄物の処理場の、大量のセシューム 137 が、検出されたという報道を知ると、この検査薬に疑問を持たない訳にはいかない。ということは、ウラン 235 が混ざっていなければセシューム 137 が検出されることはないからである。となると、各大学や病院の管理体制、被爆に関する処置の仕方、最低でも、ガイザー計数器位は、設置しているのか、検査終了後直ちに大部屋に戻し、他の患者さんに対する被爆の危険性については、どこを訪ねても、無防備、無頓着である。という。人権も、生命も、総てが無視されている現状。患者さんも人間であるということをもう少し考えて欲しい。病院は、症病を治す所でもあり、病人を製造する工場ではない。

第 7 章 運動とホルモンの分泌

人工的に製成された、心房性ナトリウム利尿ホルモン(ANP)とは、アミノ酸の配列に異なる部分があるが、ラットの動物実験から ANP と同じ血圧降下、ナトリウム排せつ、利尿促進など、薬理作用を持つことが確認されている。

ペプチド脳性利尿ホルモン(BNP)腎機能や血圧の調節、新ペプチドを構成するアミノ酸は 26 個からなる。豚の脳では、ANP よりも、7~10 倍も多いという。又、BNP の方が血管の拡張作用が強く、血圧を下げる効果も多いということが判ります。ANP は心臓に多く含まれているが、BNP は脳に多くあるのが特色。

さて、こうした因果関係が分るにつれて、細かな説明をするまでもなく、イライラしたり、怒ったり、考え込んだり不手腐って寝ていると、上記のホルモンや、ベーターカロチニン等の分泌、そしてその助けを得ることが出来なくなる。そのようになつたら、排せつはおろか、利尿も血圧の調節インシュリンに依る血糖値をコントロールすることも不可能となる。この時が一番に要注意。動きなさい！！働きなさい！！運動をするのですよ！！というのは、上記を基として云っているのです。オシャベリをして、踊って、笑って、楽しく人生を送るためにも、この参考の書をしっかりと預の中に植えつけてください。人体の機能は身体を動かすという条件のもとで稼動している。安静、飽食、なまけていたのでは、何の得にもならない。ということを知って下さい。

病床への逃避

医療関係から、行政府に対しても、とやかく云々して来たが、ここで一番に悪いのは、患者さん自体にも大きな責任がある。ということです。近頃、特に目立つて多くなってきた症病をもたない患者さんである。自分で色々な病気をつくりつけて、自分はこの病気で来院したのだからこの病気を固定し、証明して欲しいという者。

つまり見出しの通り、病床への逃避という奴がいる。要するに、稼働意欲欠如、動くことの嫌いな人間が多い。このような人々は、どんなことをしても駄目。働かざる者は喰うべからず。という言葉がある。保険医療

費の無駄使いにもなる。これからは、よく考えて一つでも人々のためになる人間を目指して、一生懸命生きて欲しい、と願うばかりです。

消費カロリーの早見表

ジョギング 45 分で 1,000 カロリー

歩 い て 3.3 時間で 1,000 カロリー

階 段 2 時間で 1,000 カロリー

㊟ ジョギング、散歩等をする時は、靴の底の部分が 2cm 以上クッションのある靴を利用すると疲労。その他健康保持のためには最良と考えます。

①無理をしない。 ②嫌なことをしない。 ⑩自然と動くこと。

第 8 章 第 1 部・2 部のまとめ

研究を始めて 30 年になる。その間、兄と父を癌で亡くしてしまった。そして、筆者の胃も、十二指腸も切除してしまった。にもかかわらず癌はすでに肺にまで転移していた。ここまでくると、信用の出来なくなったり現代医化学を無視し、病魔と闘い、苦しみながら自然と薬草の研究に没頭することが出来た。作成した薬種は、1,500 種にもなる。いつでも考えることは効果よりも、副作用を恐れるがために、多くの動物たちを犠牲にしてしまった。こうして、無難なものから身近なものへと研究範囲を絞ってきた。そして、完成したものが野菜スープと玄米茶である。既成の医化学では、全く想像もし得なかつた、優れた効果と実績をみることが出来た。それと同じくして何万人という患者さん達の御了解と御協力の得られたことはこの上もない喜びでした。本当に心から感謝しています。

ここに始めて公表出来るのも、総べて皆さんの力であり、生命です。ありがとう！！

今日、全世界に

癌の治療と予防を可能にすることが出来たこと。磨り減った関節の骨を正常な骨にすること。人体の統べての骨格を、もう一度再生し丈夫な骨格にすること。

老化現象を防ぎ、皮膚の若返り、生体の復活を実現したこと。不治と言われる白内障(症)も完全に治ること。被爆性白血病、急性白血病も治すことが山來ること。肝臓病、高血圧、心臓疾患、特に脳腫瘍、他脳の癌、その他頭部における疾病は総べて治ると

いうこと。数えればきりがない。これを機に多く皆さんの協力と、勤勉に努力されることを願っている。

附 脳障害に依る常勤失禁、言語障害、失禁、歩行障害、不眠症、頭痛、視力障害、失語症等脳神経障害の方は、以外と早く社会復帰が可能となります。但し、医薬品を止めないとその効果はない。

第三部

野菜スープと玄米茶

世界の大学、医学者から文献、データー等を教えてほしい。と、その願望は日増しに強くなつて來た。依つて、ここにスープと玄米茶について、ふれておく。断つておきます。私が、今迄にデーターを出さなかつたことについて、その事由を明記しておきます。と云うのは、どの大学、又は医師にしても、すぐにデーターはあるのか、文献を求める。ある大学の教授は脳腫瘍(癌)患者さんの治療に当つて、私の文献を求めた。正直にそのデーターを揃えて渡したところ、その数ヶ月後に、製薬会社に持込み新薬を発表して、医学博士号をとつた。こうして、今迄に数えたデーターは、開業医から諸大学の医師達の労せずして、全てが博士号のエサにされていることから、固く断つてきた。しかし、今はそんなことを云つてゐる時ではなくなつた。多くの患者さん達の生命の方が大切だから、ここに、あえて公表することにした。と同時に、各大学や、医療関係者達に、この書をベースにして、より素晴らしい、副作用のないものを研究と努力に依つて、開発されることを願うと共に、一人でも多く、人々が安心して治療の受けられる、人としての予防と医療の確立を望むものです。

人体(その一)

人体を構成する体細胞とカルシウム、そして、コラーゲン(人体の 3 分の 1 をしめる)硬蛋白質。この三者がバランス良く維持されていれば、決して、諸病に怯えることはない、ところが、このカルシウムが多くなつたり、少な過ぎたりすると、突然症病にとりつかれ

る。通常体細胞とカルシウムは同等数である。それでは、この両者を如何にしてバランス良く保ち、育成(生涯)していくには、何が必要なのか、より強力な活性法とは、それは生命の誕生から紐を解くほかない。生体、生理、病理、臨床学と、多くの角度から解明していくうちに、人体を司さどる1番大事なものは、脳である。この脳を支えている物質は何なんのか、脳細胞の分析から始めるほかない。そして割り出されたものは、リンという物質。リンなくして、生体は成り立っていかない。その為めには、リンをより多く摂取させればと考えた。しかし、これは失敗に終った。リンとカルシウムは速決合する性質をもっていることから、結合させて生体に入れるも、体細胞その他、特に変化を認めることは不可能であった。ここで気付いたのが、乳産児の一日3時間という日光浴、ビタミンDである。かくしてビタミンDを入れてやると、動物達(実験)の毛並から皮膚、動作等真に大きな変化が現われだした。そして、その生体の動きは、異状なまで繁殖、増殖をくり返す様になった。ところが、囲ったことが起きた。血液がうまくついてこない。そこで、葉酸と鉄分、ミネラルと石灰をふくめてみた。そして、動物の生体の中で、体細胞より成長の早い癌細胞と競走させてみた。すると、癌細胞は後退し、体細胞の成長が早いばかりか、体細胞は、癌細胞を包み込む形で、いつの間にか体細胞そのものになった。この実験を通して、動物の内蔵から脳に至るまで、数百回もの移植を試みた。その結果、何回くり返しても、癌は見事に消えていくと、同時に、体細胞とコラーゲンの働きは、只々驚く勢いで成長してくれることが分かった。それでは、何故という？

野菜スープには、人件の育成と維持、老化を防ぐ症病のつける隙間を与えない、三つの条件がつけてある。カルシウムをいくら体内に送り込んでも、リンがなければ害にはなっても、身にはならない。それでは、リンを先に体内に蓄積させておく、そうすれば、持っているリンがカルシウムと結合し、無駄なく身体の全てに送り込むと同時に、ビタミンDに依って、吸収をくまなく良くしてくれること。そして、玄米茶に依って、血液の流通を良くし、インシュリンと利尿の効果を倍加することが可能となる。これに依って、年令を問わず、健康な脳と、身体のすべてを活性し若返りの秘薬とも云うものを完成した。末尾に、これから現

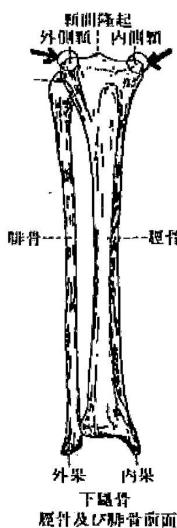
代医化学は、学閥、派閥、医局、医師会、そして、政治がからんではいけない。独立独歩、研究熱心で、努力する者こそ、そして、欠くことの出来ない人間性のある者だけが本当の医者として残る。決して、他人のものまねか援助を求めてはいけない。私は、これまで、国、個人からも、一銭の援助も受けていない。その変わり、研究費を得るためにには、必要に応じて、職業も転々として来た。そうでもしなければ食つていけなかつた。結論として、

見栄や外見、学識だけでは

他人の生命を救うことは出来ない。

そして、注意することは、データーや、文献にこだわると、(過信)失敗する。自己を信頼出来る人になってほしい。

第1章 膝関節炎



膝関節炎の場合、図1で見ると分かる様に、膝の関節部でも、大腿骨(太ももの骨)には、ほとんど傷のついていることは少い。ところが人体の総重量を支えている、けい骨(むこうずねといいます)の矢印の所の骨が、すり減って、その挟間に筋肉や、細い神経がくい込んで、炎症を起し、痛みをともなう。という状態を重ねて、膝関節炎という症病名がついている。この、けい骨は、一度傷がつくと、今迄の治療では、再起、若しくは、復帰することは不可能とされ、一時しのぎ的、薬物療法と理化学的など多くの治療法が開発されていますが、遂に骨格そのものを復元し、元の骨にする治牽法は山來なかつた。その為に、人工骨を入れる手術にまで進展するに至つた。こうした患者さんの弱身につけ込んで、あらゆる医科、医療品が出廻る要因ともなつたことは皆さんも周知の通りです。しかし、こうした治療が、かえって、患者さんを苦しめ、遂には歩行を至難としてしまつた。監督機関である行政府は、見て見ぬふりをし、野放し状態にした結果が今日、このざまである。今や患者さんは商品であり、入間ではなくなつてしまつた。〔骨までしゃぶられ〕健康産業のある企業体の幹部は、激をとはしていた。数ヶ月後、そ

の彼は、癌で入院し、像映剤を入れ、手術前の検査中急死したということを開く。人の生命というものは、いつ、どこで、何に奪われるか分らない。しかし、他人の生命を脅かすようなことをしていると、いつか、きっと、自分が脅かされるときが来る。剖体を観ていると分る。

さて、骨が何故出来るのか。

野菜スープを飲んでいると、体細胞もだが、人体の骨を造っている硬蛋白質(コラーゲン)の働きです。年令が高くなるにつけ、その働きは低下し、人に依っては、停滞してしまい、稼動を止めてしまっている者もいる。こうした状態から眠り気を取り除き、遂には、3倍の勢いをつけて、発育の方向に変えていくのが、野菜スープの力です。スープそのものを分析すると、7~8種の物質が現われるが、それが体内に入って活躍を始めると、実に驚くばかり細胞の動きが始まる。今迄、どんな薬品を使っても、その場限りか、全く微動もしなかつたものが、人体の総ての機能迄も活発に稼働しだす。こうして、機能全体の回復と共に、骨をつくるのには、日々、驚くばかりの大活躍をしてくれる。今日、我々の研究について、非化学的云々とゴネル者が多くあると聞く、しかし、如何に化学が進歩しても、誰れひとり、骨をつくることも、体細胞の増殖、再生能力を倍加することも山來なかつた者が、とやかく云つてもはじまらない。非化学的であつても、全ての人々が元気に生きている。ということは素晴らしい現実である。

野菜と玄米茶の貢をよく読んで下さい。

人間の骨をつくるのには、

①リン

②カルシウム(自然のものから得るものそれには魚貝類を多く摂取すること)

③ビタミンD

そして、自然から得る鉄分 ミネラル、石灰である。

上記の条件を全て含有しているものが野菜のスープであり、玄米茶なのです。

(注 意)

ヒザ関節炎(症)骨ソ症などは、即成の医薬品、若しくは、物療では決して治りません。若し、現代医化学と併用されたなら野菜のスープ、玄米茶は全く効用をなくしますので、飲まないで下さい。念の為。

第2章 痴呆・DemenZ アルツフアイマ

ある程度まで発達した知能が、病的過程によって荒廃するものをいうが、知能ばかりでなく、感情や意欲もひどく荒廃する。

老年性痴呆(Senil Demenz)

老年となると、生理的にも、身体的にも、精神的にも衰えてくるものであるが、その程度が強くて精神病的症状を呈し、記憶力が衰え、判断力や理解力も悪くなり、著しく、わがままとなり、幻覚や妄想などがあらわれ、ついに錯乱状態を呈するにいたる。その他、呆けの症状には、脳出血後の後遺症から、交通事故など頭部外傷後の後退症からアルコール薬物中毒等その数は実に多くある。しかし、近年最も多く現われる初老呆(アルツフアイマー氏病)とは、一体どんな病気なのか、というお尋ねか非常に多い。又、この症病の予防と治療法、良薬はないのか、という問い合わせが多くあります。そこで、簡単な説明をしておく。アルツフアイマー氏病とは、20才代から始まって50才代にかけて、ある日、突然に自分を見失つたり、道を間違えたり、家へ帰えることも出来なくなるなど、その症状は多種多様である。それではなぜ、この様な症状が現われるのか、というと、ある日、突然にして、脳細胞がなだれのように崩壊を始めことがある。その原因については、今だ明確な究明がなされていないのが実状。又、治療法の鮮明もなされていない。

只、云えることは、脳幹と小脳との連絡口、ここを通過する神経細胞が、その途中で切れているのではないか、電気で云うと、ローデンしていると思えばよい。別件のその個所にワイヤレス(電動用特殊繊維素)を通して、低周波を送ると、その脳細胞は、正常人と同じように作動する。ということは脳細胞を、何が原因でこの様なことをするのか分からぬが、一つだけはっきりしている要因がある。この脳細胞と神経細胞に、多量のカルシウム、又は、動物性の脂肪をつめ込んで、低周波電気を送ると、アルツフアイマーと同じ反応を示すということである。それと同時に、(ユピデカルノン)外国ではほとんど認められていない強心剤が、日本では極く当たり前のように、繁用されている。不整脈の薬として開発された交感神経のベーター受容器の麻痺剤は、現在でも合成されて、市場に出廻って

いる。亦、製薬会社に依つては、血圧降下作用や、杭狭心症作用薬としても使用されている。専門の人達は、ベーター、ブロッカーと呼んでいる。

ここで注意しておくが、このユビデカレノン製剤を含有する血圧降下剤、強心剤、抗狭心症剤を投与する場合、医師は、カルシュウム剤又は、カルシュウムを含有する飲食物、健康食品などの摂取をひかえる様に、患者さんに対して、告知すると同時に、自からも、よほどの注意が必要である。残念乍ら、日本の現状では、遂に、カルシュウム剤を併用し投与されていることです。知らぬが佛という諺ではないが、若し、本当に医を志す者であれば、患者さんに投与する医薬品の内容物質と他の薬物との因果関係をよく調べて扱うのが本当の医者ではないだろうか、プロパーの説明だけ開いて文献すら目を通してない、というのでは説明にもならない、と同時に大きな間違いを起す要因ともなる。余談はさておいて、もう一つの大きな原因というのは、胎児の脳細胞は、ベーターパクに依つて成長と発育を制え、出産するまで小さなままで、お母さんの腹の中で、全ての機能をつくることに専念する様に山來ている。そして、山産と同時に今まで制えられていた脳は、ベーターパクが急速に脳神経細胞と脳神経原纖維細胞に切り変えられて間脳は素晴らしい感情を現わし脳の成長は身体の発育、動作を促す様になる。ところが、ボケが始まると、何故か脳神経細胞にベーターパクが著しい勢いで増殖し脳神経細胞をつぶしていく。その後に残る脳神経原纖維細胞は綱状と化し、空洞が出来る(脳に)これがボケという。それでは、何故こんなことになるのか。

(その1)

動物生蛋白、牛乳、ミルク製品等を多く摂取した場合、人体におよぼす免疫の度合いである。動物の生命は人間の1年が約5年であるから人体が10才になつたら50才、20才になつたら100才に等しい。今日、10代にして白髪、高血圧、糖尿病、十二指腸、胃カイヨウなど、昔では考えられなかつた老の病気が多いこと、心臓病そして、骨が折れやすいのもその1例である。20才にして、ボケがあつても、決して不思議ではない。100才になるのだから。

(その2)

化学合成物質、特に化学合成に依る色素剤、抗生素質の長期投与、若しくは多量投与は、ベーターパ

パクの増殖を促すのには、最も早い。多くの動物実験と、長い病床患者さん達を観察していて、薬の量と、記憶の変化には著しいものがある。死亡された患者さんの脳を調べていて、驚くことは、脳の血管はもとより、脳細胞の中にまで、その患者さんのものではない。化学合成物質から、色素までが入りまじって、脳の機能を遮断し伝達を防げる役目をしている。振顛【しんせん】(アルコール中毒、又は薬物中毒になると、手の指が振えている状能のことを云う)こうした症状を、医師は、毎日観察し、診て注意するのが役目である。にも拘わらず、より多くの投薬をするのではボケを含めて、脳そのものをマヒさせてしまう。死亡されたアルツハイマー氏病患者さんを解剖し、その脳細胞を調べて、主病名に依る死亡はわずかであることと、脳神経細胞等の機能マヒに依るものが多い。

末尾に、呆から諸病の予防の為めには、主病名に対してのみ、2剤までの投薬とし、あとの症病に対しては、決して、投薬を認めない。よその国ではそうです。これが医療です。というのは、薬物に依る副作用が怖いから。

(その3)

始めに書いておくが、今日、呆を治す薬はないということ。それが事実、厚生省の認可で、呆の治療薬があるというので、呆を扱う精神科医と1年間に渡って、観察した結果、一人も治らなかつた。呆は増え進行するばかりで、結果は向精神薬の投与をよぎなくされた。効能書きや文献ではない。一番大切なことは、本当に役にたつもの、それは、その人の心の薬である。他人や制約を頼るのではなく、誠心、誠意、患者さんの為めに「つくす」人としての心の薬です。とともに、野菜のスープを最低0.8リットル飲ませることです。スープの中には、人間の脳の生育に欠くことの出来ないリンが大量に含まれているから、呆の防止と機能回復には、最高の治療薬です。そして、呆の回復に欠くことの出来ないのが、その患者さんの過去の思い出です。古い写真や本などを持ち出して、閑があれば、患者さんの手や身体に、自分の手を添えて、一日何回、何拾回でもお話しをしてあげる。こうして、過去の世界から、自然と現在の生活に移行してくるのです。そして注意することは、決して怒らない。暴力をふるわない。呆だということを口にしないこと。この三つは必ず守つて下さい。又、散歩や、お手洗いなど誘う時は、患者さんの利き腕を自分の腕でダンスをする格好で腕組み

をして、患者さんの歩く前に、自分の足を患者さんの前に出して(話をしながら)1回転して下さい。どんな頑固者でも簡単に誘導することができます。試して下さい。尚、脳障害、呆等の治療については「野菜スープと玄米茶」の章をよくお読み下さい。次に、朝昼晩と3食、米のめしを食べること。歩くこと、そして出来るだけ薬を飲まないことである。

第3章 脳障害と回復

脳障害、外傷性若しくは、脳出血後遺症、脳腫瘍、脳軟化、動脈硬化、血栓、糖尿病に依る脳出血、その他、てんかん発作、重度の脳障害に依る歩行、言語、失禁(大小便)常動失禁(泣いたり、笑ったり)。

てんかん発作のある方のみ、野菜スープと玄米茶を1日0/8リットル以上3日間以上お飲みになってから、薬を徐々に減らしてゆくこと、1カ月もすると、どんな、てんかんでも薬の必要はなくなる、と思って下さい。

今日迄に7千人のてんかん発作の患者さんで、「時々薬をのむ」という方は3~4人しかいません。薬は永続的に飲むものではありません。除々に薬から遠ざかってゆくものです。次に、他の脳障害に依る機能障害(マヒ)等の患者さんは、野菜スープ0.8リットル、玄米茶0.8リットル以上(1日24時間)お飲み下さい。これを3日間すぎると、薬を全て止めることです。脳と機能回復に効く薬はないと思って下さい。但し、高血圧の薬は除々に止める様に、少なくとも、3カ月位をめどにして下さい。(注意)最適デジタルの血圧計を過信しておられる方が非常に多いのですがデジタルの場合、最高血圧から20、最低血圧からは10(一)にして考えて下さい。

例[1]脳障害で4年間寝たきりで、オムツをして口も聞けなく手も(両手)曲ったままでも、6カ月以上飲み続けると、自分で歩ける様になり、又、1年すると、言語も出て、ズボンも自分ではける様になります。但し、薬を飲んでいたのでは、回復は出来ません。

例[2]脳腫瘍の手術後、パイプの入れてある場合、野菜スープと玄米茶を3日間飲ませると、パイプの中に脳細胞が入って来ます。早めにパイプを抜かないと抜くのに時間がかかり一時的頭痛をともなうことがあります。しかし、6カ月も飲んでいると、全く以前の脳と変わらない程度にまで回復します。

脳及び脊髄、脊髄骨折などに依る機能障害、下半身マヒ等について、いずれの場合もそうであるが、低周波電気治療や針、そして磁気のあるものの治療は決してしないこと、

次に大切なことは、無駄な薬を止めること。

何年飲んでいても、良くならない~ということは最早や薬でなく、薬に依って機能がマヒをおこしている場合の方が多く、治療をさまたげる。

さて、この機能回復に一番大切なことは、少しでも歩行が出来得る様になったら。いくらころんでも、自分で起きることをさせて下さい。手を貸し足を貸すと、本人の為めになりません。小さな事(動作)から、以外と驚く結果がみられます。只、決してあせらない。このことを忘れないで下さい。そして、リハビリに必要な条件は、

①決して同情をしない。②怒ってはいけない。③毎日をよく観察して下さい。④手にはクルミ、ゴルフボール等を握らせる。⑤足の指、クルブシ、ヒザと順次動かすこと、眠っている時以外は遊ばないで、1つでも動かせるものから動かすこと。

(参考)

くも膜下出血、脳出血の場合、8時間以内に手術をすると、後遺症の残る確率は極めて少い。ということを覚えておいて下さい。そして、一般の方々が、日常調べて置くことは、外科、脳外科、脳神経外科、整形外科の看板をかけている、救急指定病院などは、日曜、祝日、夜間、そして毎日専門医が常駐しているかを、確認しておくことが大事です。日本の救急指定病院というのは、看板とは関係なく、医師の免許のある者なら、皮膚科、歯科、眼科、婦人科と脳どころか、外科も知らないという、当直医が多いということを知つておくことです。今後、何かの役に立つ。

第4章 糖尿病

尿の中に糖が多く出てくるのを糖尿病という人がいます。確かに糖尿ですが、最も恐いのは、外に出てこない、内臓の中でのみ、糖尿を患っている人々が非常に多いということ。これは、尿の中に出てくる糖尿とは異り、たちが悪い。長い間病院通いをしていて、突然倒れたとか、身体がふらふらして病院に行くと、糖

尿病だと云われ、その日から、入院、インシュリンの注射という、なにがなんだか分からぬといふ人がいる。この様なことのないよう、40才を過ぎたなら血液と尿を2~3年に1回検査を受けて下さい。これが予防医学です。

本題の糖尿病の治療について

血糖検査指数600~650位の方は、薬よりも、毎月1万歩「アルク」(歩)ことです。そして、食事をしたら歩く、動く、という習慣を身につけることです。野菜スープ0.8リットル玄米茶1リットル以上1年間続けると、糖尿は消えてなくなる人が87%。

お勧めの方は、玄米茶を会社に持つて行きお茶変わりに、昼間飲んでおいて、朝晩と家で野菜スープを飲んで下さい。食事の制限、甘味食、アルコール等の制限はしなくですみます。この場合、乳量、タと、必ずお米のめしを食べ、魚貝類を毎日食べてほしい。牛乳、ミルク製品、チーズ、バター、肉は決して食べないことです。上記を守れない人は、どんなこととしても、疾病からのがれることは出来ません。

注意事項

糖尿病の薬は、飲み薬、インシュリン等いずれも午前中のみ使用して下さい。但し、午後からは、よほど調子の悪い方のみ、それも少量にして下さい。というのは低血糖をおこすからです。このスープと玄米茶を実行しますと、400の人でも、10日間位で糖尿が出なくなる人が多くあります。10人中6.3人までがそうです。この人達は一生生涯糖尿とは関係がなくなるから、インシュリン注射をしている方は特に注意して下さい。低血糖に！！

(参考) ①

糖尿が出ている、ということは、身体で必要な塔が、体内で消化されずに外に出てしまう、と考えて下さい。だったら、その不足した糖分を補給してやらねばならない筈なのに、病院の治療はカロリー計算で食事の制限をする。すると栄養失調で目が見えなくなる。白内症になってしまいます。紙に書いてある勉強をすると、この理屈が解らなくなる。良く考えて下さい。人間は何が大切か、生きているうちに、食べたい物を食べ、飲みたいものを飲んでこそ人生です。食わず、飲ま

ずで、めくらになる。どちらをとるかです。それを決めるのは貴方のこと、楽しい人生を考えて下さい。

(参考) ②

肉について、肉には栄養があるというのはうそであると思って下さい。肉の中に含まれる血液は特に恐しいアレルギーの元、又、魚貝の中には、天然のカルシウム、鉄分ビタミンB2など、肉の約3倍から7倍含有している最高の栄養食です。魚貝はアレルギーをもっていません。念の為。

第5章 腎臓病、ネフローゼ症候群(ネフローゼ含む)

この治療薬については、1989年7月1千人の臨床実験を得て、(家族、そして本人をも含む)の御了解を得て7年間の歳月をかけて完成しました。臨床の結果、96%までが、治癒していることが分りました。下記にその処方と、使用法を書きます。(注意)処方以外には、絶対に永く服用しないで下さい。この薬効は飲むと15分でその効果が現われて来ます。尿の出方、尿の色、そして、尿の臭気等が一度に正常化すること。

腎臓病治療薬の煎じ方

薬品名

モクテンリヨウ(マタタビ[むしこぶ]) 5g
カンゾウ 5g

マタタビとカンゾウは1クール量いずれも100g

煎じ方法

マタタビ(むしこぶ)5gとカンゾウ5gを4合の水の中に入れて、火にかけ、ふつとうしましたなら、火を小火にして、約10分間、煎じて、火を止め、自然と冷えるまで待って下さい。冷えて参りましたなら、この煎薬を1日3回に分けてお飲み下さい。

【注意】

- ① この処方に書いてある通り、決して、分量等を勝手に変更しないで下さい。
- ② マタタビは数種ありますが、お買い求めの際は、

必ず(むしこぶ)と云って下さい。細長のものは全く効果がありません。小さな丸いポール状のものが正解です。

- ③ 腎臓の治療は、当煎薬は1カ月～2カ月までです。決して永続的に使用するものではありません。慢性の場合から初期・急性腎炎等は、1カ月でよい。1クールはマタタビ、カンゾウ、いずれも100gです。
- ④ マタタビ、カンゾウの煎じた出しがらを捨てないで、翌日は、このだしがらに、水4合を加えて、もう一度煎じてお飲み下さい。
- ⑤ 腎臓病治療薬はマタタビ100g カンゾウ100gが1クール1回の量で2回煎じますから40日間ということです。
- ⑥ 上記の治療が終りましたら、尿と血液検査を受けて下さい。腎臓は正常になっています。

お願い

腎臓透析患者さんは1年未満の場合のみ、2タールまで実施してみて下さい。それでも変化のない時は、2クール迄にして、続けて飲まない様にして下さい。と云うことは、絶対に良くなりますという断言が出来ないからです。現在研究中であることを知って下さい。

次に、マタタビとカンゾウの煎薬の地に、出来得れば野菜のスープを下記の通り飲んで下さい。

朝 180cc

夕 180cc

その他、腎臓の治療をなされる方も、上記の処方通り併用されますと、その効果は倍加されます。玄米茶は決して飲まないで下さい。

腎魔の治療は40日で終りますから、41日目からは、朝、昼、夕と野菜スープ180ccを1日3回に分けて、約5カ月飲んで下さい。その後は一生懸命に続けていきますと、生涯病気にならない健康な身体を維持してゆくことが出来ます。いつまでも若くして、呆けないのがよい。

- ⑦ 腎臓病、高血圧、その他一般の方も同じ様に塩分をひかえ目にしなさい、と云々する人が多くあります。これは大きな間違いです。食べる時おいしく食べて、出すものを出せばよい。つまり、梅干し1個を塩分で計算すると5gということになります。それ

では、5gの海草、ヒジキとか、わかめを5g食べれば、腹の中に入った塩分は全部海草に吸収されて排便の中に含まれて、外へ出していく。全く心配することはありません。

糖尿、肝、脾、腎施病その他如何なる症病の方でも、野菜スープ、玄米茶を実行している場合は酒、タバコ、塩分、当分、食事(カロリー)制限は一切しておりません。それでいて、皆さん元気な生活をしております。

第6章 乳癌と子宮癌

乳癌の場合、末期又は、悪性と云われても、2カ月間野菜スープ、玄米茶いずれも、1リットル以上徹底的に飲んでいくと、癌は知らぬ間になくなってしまう。全く手術の心配もない。

子宮癌の場合、野菜スープ、玄米茶いずれも1リットル以上徹底的に飲んでいくと、約23日で、癌の周囲に出来ているゼリー状のものが消えて、癌の所だけ黒ずんで固くなってくる。そのまま飲み続けると、癌はだんだん小さくなり、子宮そのものがピンク色に健康そのものになって来ます。しかし、1000人に1位は、(筋腫も同じ)一本の棒状となり、ハサミでも切れない固いものになります。この場合は、痛みを感じます。又、片側がはずれて、反対側につききることがあります。この場合は出血しますから上記2つの症状のある方は、速病院に行き、部分切除をして、取り出して下さい。癌は全く関係ありません。

(参考)

機能回復まで、6～7カ月は、お飲み下さい。

第7章 白血病、筋無力症

この場合は、野菜スープと玄米茶を0.8リットル以上毎日飲みますと、毎日が変わって来ます。特に白血病の場合は、薬を除々に減らし乍ら、徹底的に飲んでいきますと、白血球、血小板は、10日もすれば、普通の人の3分の1まで回復します。但し薬を止めないと無理です。3カ月も飲んだら、正常と思って下さい。しかし、1年間はこん気よくやっておくと、生涯なんの心配もいらなくなります。筋無力症の方は、本当に毎日が変わって来ますので、細かく書く必要もありません。

ん。上記の2つは、今迄に万と數えますが、全べての人々が成功しているので、頑張って下さい。

第8章 腰痛

日本人には、特に多い症病の一つです。何故この病気が多いのかと云うと、一つに腸が長い。二つに腹と背中の筋肉のバランスがとれていない。この二つは、全ての患者さんに当てはまる。又、女性の場合は便秘による腸が太くなつて、背骨の内側の神経を圧迫して起るもの。

治療法

体重を支えている骨と筋肉、これを丈夫にしなくてはならない。

特に、筋肉は一番に大切なものです。

図1 腹筋運動

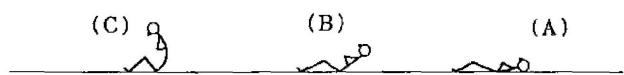


図1の(A)(B)(C)の順に身体を起こす。(ゆっくりと)

そして、

(C)の姿勢から(A)の姿勢にもどす(ゆっくりと)

このとき腕は胸の中でしっかりと、腕組をして行うこと。

図2 背筋運動



これも上記と同じ様にゆっくり起きて、ゆっくり寝る。

このとき、腕は背中に回して、手首を片方の手でしっかりと握って行って下さい。

人体を支えているものは骨ではなく、筋なのです。その筋肉の強弱、そしてバランスがとれていないと、骨だけで体重を支えることに依つて、骨の軟い所が曲がつたり、とび出して筋肉痛など、腰痛、若しくは、神経病となって現われるのです。このことを、良く覚えて下さい。そして、この運動は、必ず一日1回のみ、裏表と実行して下さい。特にお風呂のあとなど最適です。

第9章 オムツ交換について

赤ちゃんから、寝たきりの患者さんに至るまで、オムツ交換をする時に、一番注意することは、赤ちゃん、患者さんの肌に傷をつけないことです。ぬれた布切れ等でゴシゴシやりますと、皮膚は崩れ、表皮には多く傷がつく、そこから細菌が入り込んで、思わぬ症病を引きおこす。それではどうしたよいのか、天ぷら用の生の油を、オムツの端か、ペーパーにつけて、汚れたところを拭き取って下さい。大、小便いずれの場合も案施して下さい。どんな汚れも、簡単に取れます。と同時に、患者さんも楽です。それではこの方法が何故よいのか説明しておきます。

①人体の皮膚から、脂肪を拭きとると、次に脂肪が浸出して皮膚の保護をするまでには、約2時間半もの時を有する。このときが、一番感染症にかかり易い。

②天ぷら用の生の油の中には、人体の骨をつくるのに一番必要とするビタミンDが多量に含まれている。そしてビタミンBが同じ様に含まれていることから、皮膚から吸収されたビタミンは血行を促して、オムツカブレ等を起きない最良の方法となるのです。必ず実行して下さい。

患者さん、施行者のどちらも冷たい思いをしないですむ、と同時に、感染症からのがれが出来る。一つの例をあげると、褥瘡(じょくそう)もその一種、よその国では、患者さんに褥瘡をつくった場合、看護者も医師も、治療の不行き届きに依つて、大目玉をくらいます。まして医科請求は出来ません。患者さんは、治療に来ているのです。病気をつくる為に入院したのではありません。よく考えて下さい。

注意事項

今日、日本で販売されている医薬品は、31,000種を超える。その薬品の内、市販されているものが、16,000種にのぼると云われている。しかし、この薬品の内、最も恐るべきことは、24,000～25,000種は副作用が大であることが判明している。尚、併合投与すると、死に至らしむものもある。

身近なもので、下記の如き症状のもの

① 糖尿病の薬を飲んでいる人に、鎮痛剤を投与すると、低血糖をおこし、発作、強直、心不全をおこすことがある。

- ② 風邪薬を飲んでいる人に(特に抗生素質を含む)
胃薬を投与すると、薬の中に含まれるマグネシウム、アルミニウムなどテドラサイクリング系の薬は、化学変化をおこし、薬効が無くなると同時に副作用をおこし易い。
- ③・眼科疾患の患者さんが、眠剤、精神薬を飲むと、目の進行が早くなる。(悪化する)
- ④高血圧の薬を飲んでいる人に、眠剤、安定剤を投与すると、薬が効き過ぎて、低血圧、めまい、心不全などがおこる。
- ⑤ その他、高血圧、心臓病(特に強心剤)を飲んでいる人は、牛乳、ミルク製品、カルシウム剤を決して飲んではいけません。それは、上記の薬の中に、世界でも認められていない薬品名エビデカレノンという薬が入ってる。このエビデカレノンは、体内に入ると、それは素早くカルシウムと結合して、ジギタリス中毒を起こし、その症病を悪化させ、若しくは、予備群の合併症を引きおこし、再起不能になる。脳の機能低下を促すのには、よき試験薬でもある。
(呆を早める 1)
- ⑥ 不整脈を抑える薬プロノンは副作用が多く、この薬を飲んで、
多数の死者が出ている。現在日本では 12 万人が投与されている。

第 10 章 ビタミン E.C

人体が、一番必要としているものは、物を食べた時に消化を助けてくれるものは何かということです。それは、人体の腹の中に生きている雑菌です。この雑菌が食べたものにくつついで、一生懸命に食べた物を噛み碎いて、消化を助けています。ところが、この E、C を飲むと、この雑菌が死んでしまうため消化が出来なくなる。これをビタミン E、C の過剰症といって、非常に危険である。ビタミン E、C は、ニボシ等干物のカビ止め剤に使用されている。カビの菌を殺す位だから癌にも効くという馬鹿がいる。人間の生体はこうした行き過ぎと、間違った行動に依って自からの命を死に至らしむことになる。

末尾に

野菜スープの欠点

(その 1)

アルコールには、めっぽう強くなります。スープを始めて 1 週間程するとその効果が現われて来ます。又、二日酔いもなくなりますから、程々のところでお酒を止めて下さい。

(その 2)

女性の方は、年令に関係なく、生理が戻って来る人が多くあります。現在年長者では、81 才で 1 年半 1 日の誤差もなく、生理があります。

(その 3)

生理の場合、スープを飲む前と、飲み出して 4 カ月位から、新しい生理と古い生理との切り換えが始まりますから、月に 2 度生理のくることがあります。決して異状ではありません。その後は、きちんと定期をつくってくれます。

(その 4)

冷暖房の進歩と共にリウマチ、呆症状の患者さんが多くなって来ました。何故そんなことになったのか、それは、生体そのものが、暖気に対して非常に弱い性質をもっているからです。食べ物でも、暖かい所ではすぐ腐ってしまうのと同じ原理です。頭ばかりでなく、人体の総てを、時には 1 日に 2~3 分位零下 30°C~40°C ぐらいまで冷やしてやつたら、老人性痴呆やリウマチという患者さんはいなくなる。いずれにしても、総ての人々が、そろそろ頭を冷やす時が来たのではないか、一考を要す。

最初に印刷した、生命(いのち)の恵みへの招待はこれで終わりですが、この後野菜ブームが世間に沸き起ります。

立石 和 先生が 35 年に及び研究し、父と兄をガンで亡くし、自分自身の胃も十二指腸もガンで切除し、肺にまで転移し、信用できなくなつた現代医化学を無視し、病魔と戦い苦しみながら研究に没頭し、動物実験だけではなく自分の家族、自分自身へ 31 回もガン細胞を注入し実験した結果が、野菜スープと玄米茶

です。

その後、ご自分の体内の骨が如何に丈夫であるかということを証明する為、ご自身の身体をトラックで轢かれて1本の骨も折れていなことを証明した。

何時も困るのはダイコンの葉っぱですが、収穫時期に日光に当てて乾燥したものでも良いそうです。また、乾燥シイタケも市販の機械乾燥のものを2時間日光に当てるに依ってビタミンDが元通りに増えるそうです。

「『野菜スープ』の疑問に答える」(マキノ出版)という本を、
五反田西口クリニック院長 長屋 憲という医師が書いています。

この中でも健康雑誌「安心」で特集を行った結果、効果があつた症状や病気として、
アトピー性皮膚炎、荒れ肌、アレルギー性鼻炎、胃炎、胃のポリープ、高脂血症、
生理痛、生理不順、ひざ痛、便秘、腰痛、かすみ目、肩こり、肝炎、肝硬変の予後、
狭心症、くも膜下出血の予後、血糖値の改善、下痢、高血圧、口臭、口内炎、子宮筋腫、
子宮頸ガン、歯周炎、歯槽膿漏、湿疹、十二指腸ポリープ、しみ、白髪、しわ、痔、じんましん、
、頭痛、ぜんそく、前立腺がん、大腸がん術後の予後、
蓄膿症、通風、疲れ目、てんかん、
にきび、乳腺繊維腺腫、抜け毛、脳梗塞の後遺症、脳腫瘍、肺炎の後遺症、白内障、鼻茸、
冷え性、鼻炎、肥満、疲労感、吹き出物、不整脈、不妊症、耳鳴り、目の腫瘍、老眼
に効果が認められたそうです。

野菜スープの材料の組み合わせは漢方薬のようなもので、相乗効果を組み合わせによっては期待できるといいます。少なくとも野菜摂取不足が修正され、とくに血の汚れが取れることで体全体が健康になるのではないか、と説明されています。
神秘的な衣をまとわせず、単純に健康食として取り入れればいいのだと思います。

野菜スープは、アメリカでも「体にとてもいいスープ」とされている、という話もありレシピはひそかに世界中に出回っているようです。

治療の補完として、野菜スープを使うという方法は悪くないのではなかろうかということです。療法の編み出しに悩む代替療法家にとって強い味方になると私は思います。

ただ、野菜スープは万能ではありません。本の中にも治癒する確立が100%では無いはずです。

女性セブン 2012年11月22日号にアンパンマンで有名なやなせたかし氏がこんなインタビューを載せています。

「テレビや雑誌で“これは健康にいい”と誰かが推薦していると、すぐに試したくなるのがボクの癖。旬の野菜を煮込んだだけの野菜スープはね、食べはじめた頃はさして変化もなかつたんだけど、続いているうちに老人斑がだんだん薄くなって、ついには消えちゃつた。皮膚科で“生涯、消えない”といわれた帯状疱疹跡のシミもみるみるうちにになくなつたしね」ということを言っています。